

ぱんだ・こあらぐみだより

12月号

3歳児

ねらい

- ◎保育者や友達と一緒に体を十分に動かして遊んだり、いろいろな活動を楽しんだりする。
- ◎身近な冬の自然に触れ、季節の変化に気付く。
- ◎身の回りの始末ができたことを喜び、自分でしようとする。

内容

- 戸外で体を動かして遊ぶことを楽しむ。
固定遊具（大型遊具、ジャングルジム など）
- 保育者や友達と一緒に簡単なルールのある遊びを楽しむ。
（しっぽ取り、鬼ごっこ、オオカミさん、はないちもんめ など）
- 冬の自然現象に興味をもち、霜を見たり、吐く息の白さに気づいたりして冬の訪れに気付く。
- 冬の生活の仕方を知り、自分でしようとする。
（手洗い・鼻水が出たら自分でかむ・上着の着脱 など）
- 発表会やお楽しみ会など季節の行事に喜んで参加する。
- 楽しんでリズム遊び・手遊び・体操をする。



イチゴの苗植え

イチゴの苗植えを行いました。4歳児さんが玉ねぎの苗植えをする様子を見せてもらい「優しく（土の）お布団かけているね。お兄さんお姉さんの真似っこできるかな？」と声を掛けると「そっとそっと…」と唱えながら優しい手つきで苗植えをする素敵な姿がたくさん見られました。

今後は水やりや草むしりなどを通して、子どもたちのつぶやきや気付きを拾いながらイチゴの生長を共に喜んでいきたいと思います。



自然との関わり



発表会、楽しみだね！

発表会ごっこが始まると、絵本の世界に入りこみ、役になりきって、セリフを言ったり、表現したりすることを十分に楽しんでいます。

「大きな声で言えたね！」「恥ずかしがらずに頑張ったね！」と認め言葉をかけることで、“もっとやりたい”という意欲につながっています。

保育者や友達と一緒にセリフを言ったり、自分の役になりきったりして、少しずつみんなの前で表現したり、クラスの子と一緒に楽しんだりすることを味わえるようにしていきたいです。



豊かな感性と表現

自分でウンチ拭けるかな？

自分で排泄後の後始末ができず、大きな声で『せんせ〜い、うんち出たあ』と保育者を呼ぶ子がいます。少しずつ自分で拭くことができるよう繰り返し方法を知らせています。お尻を拭くためには、自分の体を自分で洗うことで、体のどの位置に何があるかがわかり、

お尻の位置を理解することで排泄後の後始末が出来るようになります。親子でお風呂に入る際にはさりげなく場所を伝えるなどの声掛けをよろしくお願いします。

